

はやぶさ 第28号 2013年05月17日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

メルマガ「はやぶさ」 第28回目の発信です。

著者：一般社団法人 経営特訓士協会

理事長 平本 靖夫（Captain平本）

◆社長！総務部門の大事さを身にしみて分かっていませんか？

総務部門が会社持続の【要】なのですよ・・・10回シリーズ・その（3）

・総務部門は、中堅・中小企業では広範囲な業務を担当しています。

1）採用・退職手続き・給与計算・基準監督署や社会保険等の手続き等の人事労務
業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・人

2）会計処理と原価計算・月次の損益レポート・キャッシュの確保と資産管理や銀行
交渉等のキャッシュ（資金）管理業務・・・・・・・・モノ・金

3）文書管理・稟議制度・予算統制等の内部統制業務とITインフラの構築とレベル
アップ・・・・・・・・しくみ・内部情報

4）登記・係争・事業の持続課題・知財の維持等の信用の維持に関するの法務業務
・・・・・・・・外部情報

5）人材育成研修・人事考課・賃金体系等のモチベーションアップ業務・・・・・・・・人

6）そして、担当部門が明確でない諸々の課題の解決・・・・・・・・しくみ

・総務担当の皆さん！ こうした、縁の下の力持ちをしているのが、総務部門
なのです。

「進化・発展・持続」（ゴーイングコンサーン）の根元を支えている仕事です
ので、使命感と誇りを持って会社を支えましょう。

*****本題*****

第3回 一対一の原則を守る・・・指示命令と報・連・相＋【確認】 の励行

D社は、技術力のある企業ですが、創業者でもある会長の長男が社長、次男が専務を
務めるという完全な同族会社です。

部下の管理者たちから見ると、双頭どころか三頭体制の様であり、誰の指示に従うべきか
とまどうため、再三の督促がないかぎり動かない方が得策だ、という風潮が生まれています。

先日、Sという管理者が直属の上司である専務から頼まれた仕事を懸命に進めていました。
そんな時、会長がやって来て「何故、この仕事をやっているのか？ 今は必要ないから、
こちらの仕事を進めなさい」と、会長が気にかけている課題を出してきたのです。

困った彼は、いったん話を受け止めたものの専務には報告せず、それまで通りの仕事を
続けていました。 1週間後、会長が「先日の仕事はどうなった？」と確認してきました。
そして、まだSが着手していないことを知ると、「おれの命令が聞けないのか！」と室中に
聞こえるような声で怒鳴りだしたのです。その声に驚いてとんできた専務は、初めて事情を
知り、不快感をつのらせました。

しかし、専務は今回のケースから「指示命令はどのようにすべきか」という点を考え直す
必要があるとして、以前受けた研修の教本を開いてみたのです。

そこには、「指示命令には“一対一の原則”があり、一つの仕事は一人の上司から受け、
受命者はその上司に“報・連・相”すること。同時に二つの指示があった場合は、直属の
上司にどちらを優先するか確認すること。順位を決めたら、仕事を指示したそれぞれの
指示者に確認すべきである」と書かれていました。

専務は、「一対一の原則」が徹底されていないことが、社内の機動力損失につながって
いるのだと認識し、今後は「職務分掌と責任権限を明確にしなければならない」と決意する
と共に、日々の日常の訓練がいかに大切であり、会長・社長とのコミュニケーション不足が
従業員の士気に影響しているのかを痛感したのでした。

◆ワンポイント・レッスン

経営者間の意志の疎通とコミュニケーション不足は、士気にも仕事の質にも大きな影響を与えるのです。

この調整は総務の大事な仕事の一つでもあります。苦勞の多い役割ですが、この機能がしっかりしていれば、どんな摩擦や出来事も超えられるのです。

それを、私はコマ型企業として説明していますが、報・連・相＋【確認】の励行は、社内の透明度のバロメーターなのです。

***** お知らせ *****

ボード型マネジメントゲーム「経営特くんゲーム」のご案内

◆半日コース

トライアルゲーム体験会 参加費無料（テキスト代 1,000 円）開催のご案内。

*毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加される事によって、経営力がパワーアップされています。

トライアルゲームを一度経験された方の再受講を歓迎します。

二度、三度と経験を積まれることをおすすめします。

- 1) 5月25日（土）：13：30～16：45：東京都台東区 いきいきプラザ
（JR秋葉原駅から徒歩5分）の予定
- 2) 6月22日（土）：13：30～16：45：東京都台東区 いきいきプラザ
（JR秋葉原駅から徒歩5分）の予定
- 3) 7月27日（土）：13：30～16：45：東京都台東区 いきいきプラザ
（JR秋葉原駅から徒歩5分）の予定
- 4) 8月24日（土）：13：30～16：45：東京都台東区 いきいきプラザ
（JR秋葉原駅から徒歩5分）の予定

◆1日コース（1） 一般社団法人 経営特訓士協会主催

有料コースです。参加費は15,000円です。

特典として（1）小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を差し上げます。

（2）無料で「経営会計診断」と「組織診断」を行います。

また、2回、2日参加され、成果物を提出いただいて認定された場合は、「経営特訓士」としてHP上に掲載させていただきます。

- 1) 6月12日(水) : 10~16時50分 東京都北区 北とぴあ(JR王子駅から徒歩3分)
- 2) 7月 9日(火) : 10~16時50分 東京都北区 北とぴあ(JR王子駅から徒歩3分)
- 3) 8月 6日(火) : 10~16時 埼玉県川口市 青色申告会様 スキップシティ
(SR鳩ヶ谷駅から徒歩15分)

下記アドレスにてお問い合わせください。

アドレス: happy@keiei-tokkunshi.jp

◆1日コース(2) 東京中央経営(株)&一般社団法人 経営特訓士協会 主催
「経営力強化研修」として実施します。

東京中央経営(株)の顧客様対象です。今後、月1回開催の予定です。

東京中央経営(株)様のURL: <http://www.tokyo-cm.co.jp/>

- 1) 5月28日(火) 10~16時 東京都中央区 東京中央経営(株) 研修室
(メトロ 日比谷線 茅場町駅5分)

◆資格認定講座

- ・経営特訓士認定講座を開催

＊第1回の認定講座(1/19、20に開催)には熱心な受講者が参加されて、非常に楽しく、和気あいあいとして6期のゲームを終了し、経営会計3表(資金繰り、バランスシート、損益計算書)を作成して、目出度く「経営特訓士」となりました。
参加者の皆様方の今後のご活躍を期待しております。

＊第2回の認定講座(3/16、17)には、新たに認定特訓士をめざす2名の方と、インストラクターをめざす、2名の方が参加されて、競争入札が活発に行われ、エキサイティングなゲームとなりました。
現在、11名の認定経営特訓士が誕生していますが、近々、新たに2名の方が誕生いたします。

以下のホームページで全員のプロフィールを紹介していますので、ご覧ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

1) 5月18日(土)、19日(日): 10~16:45 東京都台東区いきいきプラザ
(JR秋葉原駅から徒歩5分)

・エキサイティングな雰囲気と経験交流でビジネスチャンスをキャッチしてください。

2) 7月20日(土)、21日(日): 10~16:45 東京都台東区いきいきプラザ
(JR秋葉原駅から徒歩5分)

最低1回はトライアルゲームに参加している方が対象です。

・インストラクター認定講座

*第1回のインストラクター認定講座を3/25(月)に開催しました。

2名の方が4月19、20日開催の合宿研修のスコアラーを経験して、目出度くインストラクターとして認定されました。

1) 第2回: 6月1日(土): 10:00~16:45 東京都台東区 いきいきプラザ
(JR秋葉原駅から徒歩5分)の予定
新たなインストラクターが誕生する予定です。

注)「経営特くんゲーム」の概要は、下記のHPを参照ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

=====

編集後記

「はやぶさ」の第28号を発行しました。

第5シリーズは10回連続で、その第3回です。

・5/11(土)に第3回の販促企画会議を行い、研修カリキュラムと価格体系を
を決定しました。従来からある認定講座(経営特訓士、インストラクター、マスター)

に、◆企業内研修用の「マネジメント会計コース」（入門、基礎、実戦、マスター）と
◆団体系研修用の「KTG（経営特訓ゲーム）コース」（入門、基礎、実戦、上級）を
加えました。皆様のご要望にお応えできるように体系を整えました。

- ・東京中央経営(株)とのコラボで、5/28(火)に「経営力強化研修」の開催が実現
しました。

同社は経営革新法の認可取得支援、創業支援や助成金獲得支援等を行っており、この
分野ではNo.1 クラスの実績を誇っています。

東京中央経営(株)様の URL: <http://www.tokyo-cm.co.jp/>

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただけると、力が湧きありがたいです。
皆様からのメールをお待ちしております。

アドレス: happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス: happy@keiei-tokkunshi.jp

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====